

山形県の古木・名木 No.35

文下のケヤキ (ほうだしのけやき)

鶴岡市文下字村の内80

鶴岡市大字文下、五十嵐氏の宅地内にあり、八坂神社の神木として古来斧を入れることなく保存されてきた。

主幹は、東北方へ約70度ばかり傾いており、従って西南面は80cm根上りとなっている。

根周は11m、目通り幹周は8.8m、地上6mのところでは三方に分枝し、樹勢は極めて旺盛で、樹高はおおよそ28mにおよぶ。樹齢は、八百年から九百年と推定される。

昭和26年6月9日国指定天然記念物に指定されている。

〔山形県森林協会〕

(案内略図)



鶴岡市文下字村
文下のケヤキ
樹高約28m、幹周約8.8m、根周約11m、樹齢約800年と推定される。昭和26年6月9日国指定天然記念物に指定されている。

【森林やまがた59号(2002年2月)記載】